

# 下町河川 Tomorrow

東京都の江東内部河川流域連絡会の情報紙（会議録）

平成20年6月6日（金）

## 第31回（第5期第5回）江東内部河川流域連絡会を開催



区画整理組合会議室にて説明を受ける。



組合事務所屋上から、新タワー建設計画地とその地先の北十間川を望む。



現場を歩いて川を視察。



北十間川・横十間川を視察後、会議を開催。

- ・「第31回（第5期第5回）江東内部河川流域連絡会」を、午後1時30分3時30分頃まで、北十間川・横十間川の現地視察（新タワー建設と北十間川の整備計画、北十間川の緑化整備、横十間川の艇庫や木製遊歩道等）を行い、その後、江東区スポーツ会館第一・第二会議室にて意見交換をしました。
- ・都民委員7名と墨田区、江東区、江戸川区、東京都江東治水事務所等の行政委員11名等が参加しました。

## 現地視察

- ・現地視察は、マイクロバスと徒歩により、下記の4箇所を調査しました。

押上駅近くの区画整理組合の会議室にて、「押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業」及び東京スカイツリー（新タワー）建設、地先の北十間川の整備等について現在の計画の説明を受けた後、屋上から計画地を視察。（写真）

北十間川の緑化ブロック護岸を歩道橋上から視察。（写真）

墨田区漕艇庫にて説明を聞く。（写真）

墨田区漕艇庫から、江東区スポーツ会館まで横十間川沿いを徒歩で移動しながら視察。（写真）

- ・到着地、江東区スポーツ会館にて意見交換等を行った。



組合事務所屋上から、新タワー建設計画地とその地先の北十間川を望む。



この間は徒歩で移動

視察後、スポーツ会館にて意見交換



歩道橋から北十間川の緑化ブロック護岸を視察。



墨田区漕艇庫を視察し、ボート活動の状況の話聞く。

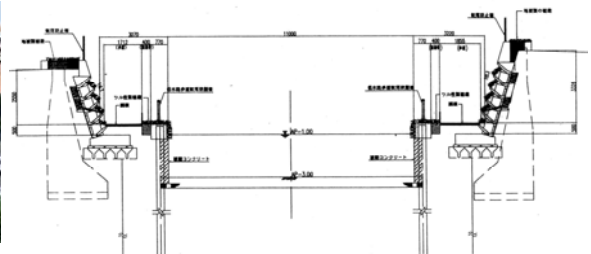


横十間川の木道テラスを歩いて川を視察。

## 現地視察時の説明等

### 北十間川の護岸整備について

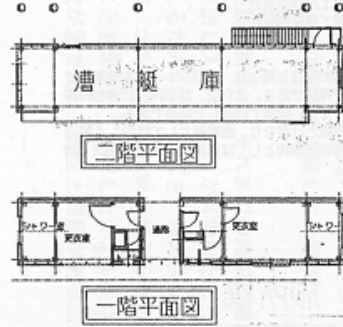
- ・北十間川では、柳島遊歩道付近より下流部の約 300m 区間において、平成 15～17 年度に緑化ブロック護岸を用いた整備を行った。



### 墨田区漕艇庫（横十間川）について

都民委員 行政委員

現在、漕艇庫のボートを使って、墨田区内の 2 校が年間 287 日（平成 19 年度）活動している。放課後、生徒が漕艇庫まで移動してきて、指導者がついてボート練習をしている。中学生のボート競技は、1 人乗り、2 人乗り、4 人乗りの 3 種類のボートで競う。国内レースでは、1 km が基本。（国際規格は 2 km）漕艇庫からクローバー橋まで 1 km ある。また、漕艇庫から北十間川までも 1 km ある。距離がまっすぐ確保できて、静水域な河川は東京では横十間川だけだ。東京でボート練習を行うには横十間川で練習するのがベストだ。また、これからは、新タワーの建設を見ながら練習できることになる。



#### 施設概要

- ・敷地面積 215m<sup>2</sup>、建築面積 48.6m<sup>2</sup>、延べ面積 97.3m<sup>2</sup>
- ・艇庫、更衣室、シャワー室、トイレ
- ・浮き栈橋、係留杭

横十間川の耐震整備が将来行われる時、漕艇庫自体も改築が必要になる。また、横十間川の耐震整備時に、豎川合流点（右写真）の箇所を漕艇庫に整備してはどうかと提案している。

また、中学校でボート活動をしていた生徒らが高校になってもやりたいという生徒がいる。隅田川高校、小松川高校、本所高校の生徒が 5 年後の国体を目指して、この艇庫を活用して練習したいという話がきている。そのためにも、今後艇庫を拡大整備が必要となる。



## 行政委員等からの説明・報告・情報提供

### 押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業と「東京スカイツリー」建設について

- ・「押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業」は、対象面積 6.4ha で、東武鉄道、京成電鉄、生コン会社 2 社、個人の各所有地からなる。平成 23 年度の竣工を目指して事業を進めている。
- ・土地区画整理組合が建設するのは、道路、交通広場及び公園である。  
また、地区内の整備は 3 街区に区分される。新タワーが建設されるのは、 街区（右図参照）である。 街区では、610mのタワー、150mの業務施設、商業施設が整備される。



再開発エリア

### 押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業に伴う北十間川水辺空間整備事業について

- ・土地区画整理事業の南側に位置する、京成橋から東武橋までの 500m 強区間の北十間川で水辺空間整備事業を行う。
- ・事業は、護岸構造を一部改修して川が望める展望部（下部は浄化施設制御施設）を設けたり、公園区域を活用した桜の植栽等を計画している。また、水辺に下りられるスロープ・階段を整備する。対象区間の間に歩行者・自転車専用橋を 1 箇所整備する。



東武橋左岸から北十間川上流を望む



新設人道橋から下流を望む



河川テラスから下流を望む

### 平成 20 年度の事業について

- ・平成 20 年度の事業については、次のとおりである。

事業主体	平成 20 年度事業
東京都	隅田川（スロープ、テラス、案内情報板整備）、旧中川（高水敷、堤防整備）、小名木川（低水路、護岸整備）、北十間川（低水路整備）、豎川（護岸整備）
墨田区	新タワー周辺の整備事業 等
江東区	橋梁工事（耐震補強、塗装、撤去、ライトアップ工事）、防災船着場新設 等
江戸川区	旧中川（桜植栽、照明灯設置）

### [ 現地見学会の感想等 ]

常日頃歩いているが、現地で説明を聞きながら見ると今までと印象が違うもので、今日説明を聞きながら歩いてみて良かった。

豎川親水公園と横十間川の合流点である高速道路の下にボートの艇庫が出来れば良い。船着場を整備する場合、喫水が低い競技用のボートでも乗り降りできるような構造が良い。さらに船着場の周辺にトイレがあると良い。

横十間川で木道形式のテラスがあるが、木材が腐ってきたら作り直すという手法がいい。横十間川が北十間川に近づく辺りには浅瀬がある。そのような自然の形の砂浜を行かした整備がなされても良い。個人的にはホテルが飛び交う中で子供たちがボート練習できる用に整備されると雰囲気のある川になると思う。

あらためて川を見ると小さな魚が泳いでいて、水質が大分きれいになったと感じた。さらに水質を良くして、大きな魚が泳げるようにしたい。

和船が小名木川に出られるような整備をお願いしたい。

整備された堤防は、行政ばかりに頼るのではなく流域の住民がきれいにしていかななくてはならない。当初は三宅島の被災者の方が都公社の住宅に避難生活されていた際に恩返しということで堤防の清掃を毎日行っていた。被災者の方が帰られて一時堤防が汚くなったので再度住民の手で清掃をしている。

まちのゴミにはカラス防止ネットが張られるようになって、カラスは旧中川で魚を捕っている。それだけ川がきれいになったと言うことでもあるが、せっかく自然に戻りつつある川を住民がしっかり守っていくことが川に対する恩返しだと思う。

### [ 流域連絡会議事内容 ]

#### 第一部 北十間川・横十間川視察

- ・押上・業平橋駅周辺土地区画整理事業と（仮称）新タワー建設
- ・北十間川水辺空間整備事業

〔 現地視察 〕

- ・北十間川護岸整備箇所（緑化ブロック）、墨田区立漕艇庫、横十間川遊歩道など

#### 第二部 意見交換

- ・東京都及び各区の江東内部河川に関わる 20 年度事業について
- ・第 30 回流域連絡会の質問への回答  
（江東地区の防災対策の経緯について、各区の地域防災計画における避難場所について、震災対策型自販機について、隅田川護岸ギャラリーの設置と張り替え費用について）
- ・視察に関する意見交換

## 流域連絡会の今後の予定

次回の流域連絡会は、8月28日に予定しています。今年度は内部河川の利用、埋め立てられた河川と撤去された橋のモニュメント、高水敷遊歩道の整備、多自然工法・近自然工法の紹介、河川清掃ボランティアの紹介、高水敷遊歩道の自転車利用（除、小名木川）等について議論する予定です。

### 江東内部河川流域連絡会・委員名簿

		住 所 ・ 団 体 名	氏 名
都 民 委 員	個 人	墨田区	梅原 博明
		墨田区	ふたき 二木 祥一
		墨田区（区内在勤）	正岡 久武
		江東区	菊地 進一
		江東区	黒木 正幸
		江東区	ひみ 氷見 修三
		江東区	吉田 正子
		江戸川区	山内 久二
	団 体	江東区 江東区和船友の会	松島 信治郎
		江東区 江東区和船友の会	三好 寿雄
江戸川区 旧中川灯籠流し実行委員会		江頭 正恭	
江戸川区 小松川平井地区連合町会		谷川 貞夫	
		所 属 ・ 職 名	氏 名
行 政 委 員	墨田区都市計画部都市整備担当道路公園課長	斎藤 雄吉	
	江東区土木部水辺と緑の課長	荒木 猛男	
	江戸川区土木部計画課長	立原 直正	
	東京都環境局自然環境部水環境課長	池田 茂	
	東京都下水道局建設部土木設計課長	猪八重 勇	
	東京都下水道局東部下水道事務所ポンプ施設課長	菱谷 和信	
	財団法人 東京都公園協会水辺事業課長	東山 正行	
	東京都建設局河川部副参事（河川管理制度担当）	植村 敦子	
	東京都建設局河川部計画課長	長島 修一	
	東京都建設局第五建設事務所管理課長	青木 正	
東京都建設局江東治水事務所内部河川工事課長	小林 一浩		
東京都建設局江東治水事務所水門管理課長	佐々木 晶		

座長

連絡先：江東内部河川流域連絡会事務局（東京都江東治水事務所内部河川工事課内）

担当：吉岡、林

TEL：03-3692-4945（直通） FAX 03-3696-6499

Email-address：S0200225@section.metro.tokyo.jp